

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	タイヤパンク応急修理剤
整理番号	I M S 3 7 P G
会社名	住友ゴム工業株式会社
住所	〒651-0071 神戸市中央区脇浜町3-6-9
担当部門	IMSビジネスチーム
電話番号	078-265-5868
FAX番号	078-265-5649
緊急連絡先電話番号	078-265-3000

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	区分外
自己発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機化酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	区分外

##### 人健康有害性

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
呼吸器感作性	分類できない

皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
吸引性呼吸器障害	分類できない
環境有害性	
水生環境急性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外

**ラベル要素**

絵表示又はシンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き【安全対策】	保護手袋等必要な個人保護具を使用する。 取り扱い後は必ず手を洗う。 環境への放出を避ける。
【応急措置】	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激性が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
【廃棄】	内容物および容器は、国および地方自治体（都道府県市町村）の規則に従って適切に廃棄すること。

**3. 組成、成分情報**

単一製品・混合物の区別 混合物  
 化学名又は一般名 ラテックス溶液

**成分組成、含有率等**

成分名	CAS番号	化審法	安衛法	規制法令	含有率
脱蛋白天然ゴムラテックス	9006-04-6	対象外	対象外	非該当	非開示
粘着樹脂乳化物	非公開	既存	既存	非該当	非開示
溶剤	非公開	既存	既存	非該当	非開示
水	7732-18-5	対象外	対象外	非該当	非開示
アンモニア	1336-21-6	1-314	既存	安衛法 通知	<0.2%

**4. 応急措置**

吸入した場合	被曝者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静を保つ。必要に応じ医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。製品に触れた部分を水と石鹼で洗浄する。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医師の診断を受ける。
目に入った場合	目をこすったり固く閉じさせてはならない。清浄な水で最低15分間目を洗浄する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのす

<b>飲み込んだ場合</b>	みずみまで水が行き渡るように洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医師の診断を受ける。
<b>応急措置をする者の保護</b>	多量の水で口の中をよく洗浄する。意識が有る場合には吐き出させる。直ちに医師の診断を受ける。 救助者が有害物質に触れないよう手袋やゴーグル、マスクなどの保護具を着用する。汚染された衣類や保護具を取り除く。

## 5. 火災時の措置

<b>消火剤</b>	本製品は燃えないが、周囲の火災では燃えている物質に適した消火剤を用いる。
<b>特定の危険有害性</b>	高温での分解ガスにはCOが含まれるので、消火作業の際には煙を吸入しないように注意する。
<b>特定の消火方法</b>	火元への燃焼源を断ち、周囲の火災に適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。
<b>消火を行う者の保護</b>	消火作業は風上から行き、有毒なガスの吸入を避ける。必ず適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

<b>人体に対する注意事項</b>	作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、吸入しないようにする。風下の人を退避させ、風上から作業する。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
<b>環境に対する注意事項</b>	流出した製品が河川等に排出され、環境中の生物や水質に影響を及ぼさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに河川や下水に流出しないように注意する。
<b>除去方法</b>	少量の場合は乾燥砂、ウエスなどで吸い取り、密閉できる空容器に回収する。多量の場合は砂等で流れを止め、安全な場所に導いてポンプなどでできるだけ回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

<b>取扱い</b>	
<b>技術的対策</b>	取扱いは換気のよい場所で行う。屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。取扱い場所には、関係者以外の立入りを禁止する。取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。眼に入らないように、適切な保護具を着用して取扱う。休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗い、うがいをする。
<b>注意事項</b>	容器を転倒、落下させる、引きずる、または、容器に衝撃を加える等の粗暴な取扱いをしてはならない。
<b>保管</b>	
<b>保管条件</b>	直射日光を避け、通気のよい室内で容器を密閉して保管する。
<b>技術的対策</b>	通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。
<b>混触禁止物質</b>	強酸化剤
<b>容器包装材料</b>	情報なし

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	飛散しやすい作業場は、局所排気装置を設置する。
許容濃度	管理濃度： 未設定 日本産業衛生学会（2009年度版） アンモニア 25ppm、 17mg/m <sup>3</sup> A C G I H（2009年度版） TWA 25ppm STEL 35ppm
保護具	
呼吸器の保護具	換気の悪い場所では呼吸器用保護具
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護服（長袖作業衣）
衛生対策	発散した飛沫を吸い込まない様に、適切な保護具を着用して取扱う。 取扱い後はよく手を洗う。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観等	
形状	液体
色	乳白色
臭い	わずかなアンモニア臭
pH	10-10.5
物理学的状態が変化する 特定の温度/温度範囲	
融点	-40℃
沸点	100℃
引火点	なし
発火点	なし
爆発範囲	下限界：なし、上限界：なし
比重	~1.0
溶媒に対する溶解性	水に任意に溶解

## 10. 安定性及び反応性

安定性	通常の実験では安定である。
反応性	なし
有害な分解物	二酸化炭素、一酸化炭素
有害な重合作用	なし
分解温度	>300℃
混触危険性	強酸化剤

## 11. 有害性情報

刺激性	眼：なし 皮膚：なし
腐食性	知見なし
感作性	知見なし
急性毒性	知見なし
発がん性	知見なし

変異原性 知見なし

## 1 2. 環境影響情報

本製品の環境影響性情報はない

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物  
汚染容器・包装

適切な排ガス除去装置のある焼却炉で、燃焼する物質と燃焼させ、焼却する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

## 1 4. 輸送上の注意

国連分類  
国連番号  
輸送の特定の安全対策及び条件

非該当  
なし  
輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車輛、船舶には、保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

## 1 5. 適用法令

火薬類取締法	該当しない
高圧ガス保安法	該当しない
消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	アンモニア 通知対象物質 別表9の39
化学物質管理促進法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない

## 1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

会社情報

販売者: トヨタ自動車株式会社

〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地

連絡先: 0565 - 28 - 2121